

アンケート項目	令和6年度「活力ある学校づくり」のためのアンケート（記述）一部抜粋
<p>木之本中学校の生徒として誇りを持って生活するために何をすべきだと思いますか。</p> <p>〈生徒記述より〉</p>	<p>【1年生】・元気のよい挨拶・校則をしっかり守る・他学年との交流を深めるようなイベントの開催 ・協力する・やさしさ・相手を尊重する・いじめをなくす・仲良くする・ポジティブになる ・セルフコントロール・身だしなみをしっかりする・先生がもっと悩んでいる生徒の話聞くべきだと思う ・読書タイム延長で集中力をあげる</p> <p>【2年生】・挨拶の強化（他 気持ちのいい、積極的に）。・学年だけでなく全校生徒が関わることができる学校にする・もっと行事を増やす・すべてを見直す・授業は授業、休み時間は休み時間でメリハリをつけて生活する ・他人に対するネガティブな発言をしない・立腰タイムをなくす</p> <p>【3年生】・学校内はもちろん、地域の方にも積極的に明るく挨拶・他学年との交流・立腰をがんばる ・文化祭など行事を増やす・町のごみ掃除をする・仲良くする・ポスターを掲示して啓発する ・校則をしっかり守る</p>
<p>ご家庭でのお子様の様子をお聞かせください。</p>	<p>【1年生】 ・いつも大変お世話になっております。小学校の時よりも一緒に頑張る仲間が少し増え、いい刺激を受けているようです。楽しく学校に通わせてもらっています。 ・中学になってから自主学習もするようになりました。学校の、先生のお話が面白く、授業がどれも楽しいようです。 ・帰ってきたら直ぐに宿題をする習慣は身につけていると思います。1年生なりに一生懸命やっているといます。</p> <p>【2年生】 ・2年生になり、定期テストの対策に早めに取りかかるなど、学習への取り組み方が変わってきたと思います。 ・勉強するときはするけど息抜きの時間も長くてびっくりする時があります。</p> <p>【3年生】 ・3年生になり、よく家庭学習をするようになりました。 ・1学期もお世話になりました。苦手教科である数学が習熟度別となったことで、わかりやすくなったし、ペースもついて行きやすいと言っています。引き続きよろしく願いいたします。 ・3年生になってようやく定期テストへの取り組みが見られるようになりました。生活面では早寝が難しい。遅刻ギリギリに登校するのも困っています。 ・先生方の存在をいつも身近に感じているようで、話したことを教えてくれたりします。子供の気持ちに寄り添っていただいているなあと感じます。いつもありがとうございます。</p>

アンケートの集計結果より(考察)

生徒のみなさん、保護者の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケート集計を終えて、木之本中学校の多くの生徒が、挨拶、ルールを守ること、他者の人権を守ることを意識しながら、前向きに学校生活を送っていることがよくわかりました。⑩番の質問【木之本中学校が「活力ある学校」となるために、何をすべきだと思いますか。】では、全校生徒のみなさんが、木之本中学校をさらによくするために何に力をいれるとよいかを真剣に考え、自分の言葉で考えを書いてくれたことが私はずれしかったです。どの学年も「交流」の機会や集団でのまとまりを意識した意見も出ていました。昨年度はいろいろな行事で全校生徒が集まって活動できたこと、上級生がリーダーシップを発揮して、一つの行事を作り上げたその姿を生徒の皆さんがプラスに捉え、さらにより良いものにしていきたいという気持ちがよく伝わってきました。

アンケートでは、多くの項目で生徒、保護者の肯定率が8割を超える回答を得ることができました。「交通安全を心がけること、交通マナー」については生徒の肯定率が高く、これからも継続してしっかり取り組んでいきたいと考えています。

気になることは、生徒と保護者の肯定率に1割以上の開きがある項目がいくつもあることです。特に保護者の肯定率が8割を切っている項目は、⑥「家庭学習がしっかりできているか」、⑦「気軽に相談できているか」、⑩「立腰の取り組みに成果はあるか」でした。⑥については、次の時間につながる家庭学習の課題設定、個別最適な学びに向けて、上手にiPad等を使い、生徒の学習内容への興味関心を高めつつ、継続して学力の定着と向上につなげていきたいと考えています。また、学習アプリ「Qubena」を活用した家庭学習にもより一層力を入れていきたいと考えています。⑦「あいさつ」、⑩「立腰」については、多くの生徒が意識してくれています。今後も、生徒会活動や部活動を通して木之本中学校の「伝統」や「誇り」となるよう、より一層、これらの取組を活性化させていきたいと考えています。⑦「気軽に相談しているか」については、引き続き普段の会話や教育相談等の機会を増やすこと、生活ノートや生徒アンケートを十分に活用することで、生徒の悩みや困っていることを気軽に相談できる関係をつくっていききたいと考えています。

最後に、SNS等のスマートフォン、タブレットの使い方や使用時間については、今後も引き続き、学校において指導していきます。今一度ご家庭でも話し合ってください、家庭でのルール作りをお願いします。